信号システムの設定条件に関する点検結果について

国土交通省より指示のあった信号システムの設定条件に関する緊急点検を行ったところ、京都本線桂駅において不具合があったことを覚知しましたので、速やかに同駅の信号システムの設定条件の変更を行いましたことをお知らせいたします。

該当箇所は通常のダイヤで使用することはなく、営業終了後から始発の間に線路内のメンテナンスを行う作業車を5号線のさらに先にある留置場所に収容する際に使用しています。

なお、同箇所以外の信号システムは、問題がないことが確認できております。

当社線をご利用のお客様ならびに関係する皆様にお詫びいたします。

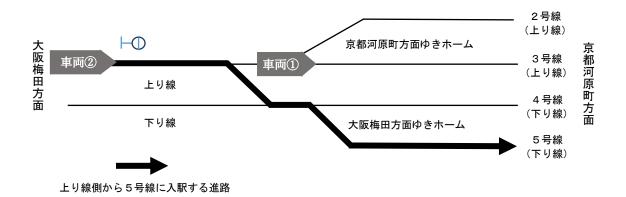
詳細は以下の通りです。

1. 対象箇所

京都本線桂駅(京都市西京区川島北裏町97番地の2)の構内信号機

2. 内容

同駅上り線(京都河原町方面ゆきの2号線・3号線)の大阪梅田方に入駅途中の車両が存在している状況(下図車両①)において、後続車両が大阪梅田方面から5号線に進行しようとする場合(下図車両②)、先行車両が2号線もしくは3号線ホームに完全に入った状態で後続車両に進行を許可する信号を表示すべきところ、先行車両がホームに完全に入っていない状態でも後続車両に5号線への進行を許可する信号が表示される設定になっていたことを覚知しました。



該当進路と車両位置関係イメージ (京都本線桂駅の構内のイメージ:一部)

3. 原因

2003年2月に信号機の設置位置を変更した際、進行を許可する信号を表示させるために必要な条件設定の入力が不足していたことによるものです。

4. 対 策

本事象を覚知した後、速やかに大阪梅田方面から同駅 5 号線に進行する車両に対して、京都河原町方面への先行車両がホームに完全に入っていない状態では進行を許可する信号を表示しないように信号システムの改修を実施しました。

5. その他

- ・改修前の設定を原因とする事故等は発生しておりません。
- ・当社内で交差する進路のあるすべての駅(38駅/424信号機)において、同箇所以外の信号システムの設定条件については、問題がないことを確認しております。

以上

【資料配付先】

青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 阪急電鉄株式会社 広報部

TEL: 06-6373-5092